

～発達障害と依存問題の関係の正しい理解～

認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク代表理事、精神科医 西村 直之

本号より、有識者によるリレー形式の短期連載「コラム『パチンコ・パチスロへののめり込みと発達障害の関係』」を開始いたします。第1回は、リカバリーサポート・ネットワーク西村直之代表理事からご寄稿をいただきました。

パチンコ・パチスロへの過度ののめり込みは、米国精神医学会が作成した精神障害の診断・統計基準であるDSM-5では「ギャンブリング障害」の一部に含まれます。パチンコ・パチスロの過度ののめりこみについては、日本独特の娯楽であることから、世界の他のギャンブリングに比べて調査・研究が乏しく、その実態はよく分かっていません。

世界のギャンブリングの調査からは、ギャンブリングののめり込みと、そののめり込みが深刻になる過程には、その人の持つている特性（遺伝、体质などの先天的な要素）、環境要因（生育環境や生活環境などその人暮らしと関係する外的な要素）、心理・精神要因（心理的な状態、他の精神医学的な問

題など心の健康に関する内的な要素）が関連していることが分かつています。
 ギャンブリング習慣の問題化と合併する他の精神障害との関係を考える時には、少し注意が必要です。大きく分けると、①ギャンブリング習慣の問題化の前からあり、ギャンブリング習慣の問題化と関係がある精神障害（うつ、不安障害、PTSD、発達障害、アルコールや薬物の乱用など）②ギャンブリング障害の深刻化によって、発生する二次的な精神障害があります。

発達障害は、前述のDSM-5では「神経発達症群／神経発達障害群」という大きな枠組みでまとめられています。自閉症スペクトラム障害（ASD）、アスペルガーリー症候群、注意欠陥多動症（ADHD）などが、この診断基準に含まれています。ASDもADHDも、生まれた時から持っているもので、先天的なものではありません。世の中を見れば、大体の人は、自分に分類することは可能で、そ

の傾向（特性）によって社会との折り合いに問題が生じた場合に「障害」という評価がなされ、福祉や医療の支援対象となります。実際には、医学的診断には至らないものの、社会と抱えている発達課題保有者（医学的には、亞臨床水準やサブクリニカルと呼ばれる）で世の中は満ち溢れていると言つても過言ではないでしょう。
 海外の研究では、古くから注意欠陥多動症（ADHD）とギャンブリング習慣の問題化と関連があることが指摘されてきました。日本では、しっかりした調査がなく、ADHDとパチンコ・パチスロへののめり込みとの関係は、よく分かつていません。一方で、ギャンブル依存支援施設であるNPO法人ワンデーボートは2006年頃より、施設利用者の発達特性や発達の障害（特に自閉傾向）に着目し、支援のあり方を変化させ続けています。実は、自閉傾向とギャンブリング習慣の問題化の関係についても、世界でもまだ研究が進んでおらず、はつきりとしたことは分つ

ていません。診断レベルに至つていなくても、自閉傾向のある人、軽度知的障害がある人は、コミュニケーションに困難が生じやすく、生活でのストレスや困難を抱えやすくなります。しかし、周囲の人（親でも…）は、その発達課題に気付かなかつたり、自己解釈や無理解で放置や見当違いの対応をしたりしがちで、なかなか適切な支援は提供されていません。その人たちが、パチンコ・パチスロで問題が生じてしまうと、他の人から見れば些細な問題でも、だんだんとこじれて、深刻になってしまう可能性があります。

パチンコ・パチスロへののめり込みの背景には、それに先立つ様々な問題が影響しており、発達障害もその一つに含まれます。一方で、自閉傾向のある人だからといって、パチンコ・パチスロにのめり込みやすいとも限りません。「パチンコ・パチスロの依存は、依存症ではなく発達障害やうつ病や不安障害だ」というような極論は誤りです。同じように、問題が生じた人がパチンコやパチスロにのめり込んでいるからといって、

「ギャンブル依存症だ」とラベルを貼るのも全く的外れな誤りです。診断名は、起きている問題と様々な要因との因果関係をしつかり理解して、その人の全体像を捉えるための、手掛かりの一つに過ぎません。正しい問題への理解と支援のためには、診断名から人を色付けしないことが大切です。



西村 直之
(にしむら なおゆき)

認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク代表理事。精神科医(日本精神神経学会認定専門医、医学博士)。2006年全日遊連と協働しリカバリーサポート・ネットワークを設立し、代表を務める。薬物やギャンブルに問題がある人の当事者活動を支援。龍谷大学矯正・保護研究センター研究員、公益財団法人日工組社会安全財団パチンコ依存問題研究会研究員。「人生は質の良い暇つぶし」がモットー。70年代型のアメ車いじりと海遊びが趣味。

オフィス通販『たのめーる』キャンペーンのお知らせ

大塚商会のオフィス用品通販「たのめーる」につきましては、全日遊連組合員店舗様に対し、安価で良質な事務用品が提供できるように、全日遊連様と法人契約を締結しております。

現在の割引率は、カタログ価格の7%引きとなっておりますが、より多くの組合員店舗様にご利用いただきたく、**2020年12月1日から2021年2月28日までのキャンペーン期間は、特別価格にてご購入いただけます。**

是非、この機会に専用「ご登録FAX用紙」にて、ご登録くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

※「ご登録FAX用紙」は、全日遊連組合員専用ホームページにある「たのめーる」のバナーから印刷することができます。



●全日遊連会員様、キャンペーン期間中は特別価格となります。

・コピー用紙、パソコン周辺機器など、一部除外品もございます。キャンペーン期間は2020年12月1日から2021年2月28日までです。

●200円(税込)以上のお買上で送料無料！

・200円(税込)未満のお買上は、送料は220円(税込)となります。少額でのご購入の際にも、お気軽にご利用いただけます。

●ご登録は簡単、ご希望の方にもれなくカタログをご送付いたします！

・ご登録は、専用「ご登録FAX用紙」にご記入の上、FAX送信するだけです。

※「ご登録FAX用紙」は、全日遊連組合員専用ホームページにある「たのめーる」のバナーから印刷することができます。

※既に全日遊連様以外で「たのめーる」の会員になられている企業様におかれましては、社内コンプライアンスの関係で、新規の会員登録をお断りさせていただく場合もございますのでご了承ください。

★withコロナ時代の対策用品も品ぞろえを強化。★ 是非、他社様と比較してください！

※お問い合わせは…株式会社大塚商会 城西たのめーる販売1課 担当:磯山 TEL:0120-81-3201 FAX:0120-81-3202